

報告課題用紙③

4 視野を広げる

「スキマが育む都市の緑と生命つながり」 塚谷 裕一

一 「スキマ」と「公園」の比較について

②と③の項目は「植物の種類と量」について書きます。(同じ内容になります)

二 「その理解」とは何か。

【解答のポイント】

① 指示語の内容は直前の文を確認する。

② ここでは「その理解」とあるため、解答形式は「……」ということ。「どのようなことを理解するのか」を考えよう。

四 擬人法 ……人でないものを人に見立てて表現する技法。

「何」を「どうすることか、本文に沿って解答を作ります。

五

① 一文で考える。

「だから逆に、もしスキマの植物たちを根絶させ、一掃してしまうと、都市部は虫の声
もしなければ取りのさえずりもない、寒々しい「緑」だけとなってしまっただろう。」

② 「だから」は何を受けているか？

前文「食物連鎖に基づく生態系の、その重要基盤はスキマ植物なのだ。」

③ 「スキマ植物が食物連鎖を基盤として生態系を成り立たせている」から、スキマ植物
が無くなると、都市部は() という環境になる。

六

【解答のポイント】

① 設問文中の「こそ」は **強調** を意味する。

〔問題〕では、どのようなことを筆者は強調したいのでしょうか？

スキマ植物は、「都市部の緑やそれを取り巻く生態系の、本質的部分である。」ということ。
※ p七五・14 ～七六・1は、スキマ植物の重要性を裏付ける事柄の一つです。

七

【ヒント】

「都市部の緑の在り方」について、7行目「完全管理型」の緑に対する管理方法を「明治神宮の森」と「東京のオフィス街」の二つの例示で説明しています。

八

七の要素を踏まえて解答すると良いでしょう。

九

知っ得①【意見文とは何か】

◎自分の意見を相手（読み手や聞き手）に、根拠を用いて説明すること。

事実 十 理由付け 二 意見（主張）

知っ得②【意見文の書き方】

◎三段落構成で書く。

序論

本論

結論

NHK
高校講座



→

※報告課題用紙②の補助プリントより「三角ロジック」も参考にしよう。
※NHK高校講座「現代の国語」第4回も視聴してみましよう。

「無彩色の色」 港 千尋

十二

①グレーという色に関する記述部分を挙げてみる。

②グレーという色のメリットが書かれている記述部分（教科書八〇・五〜九）を参考に
する。

「グレーという色は、（ ）であるため、

（ ）から。」

十四

①一文で考えましよう。

「その最も洗練された芸術の一つが、茶の湯に違いない。」
つまり、「その」例として「茶の湯」を挙げています。

※p八四では、「日本文化の一つである茶の湯は灰色の美学である」ということを述べて
います。

（2枚目／2枚中）